

京極読書新聞 <第99号>

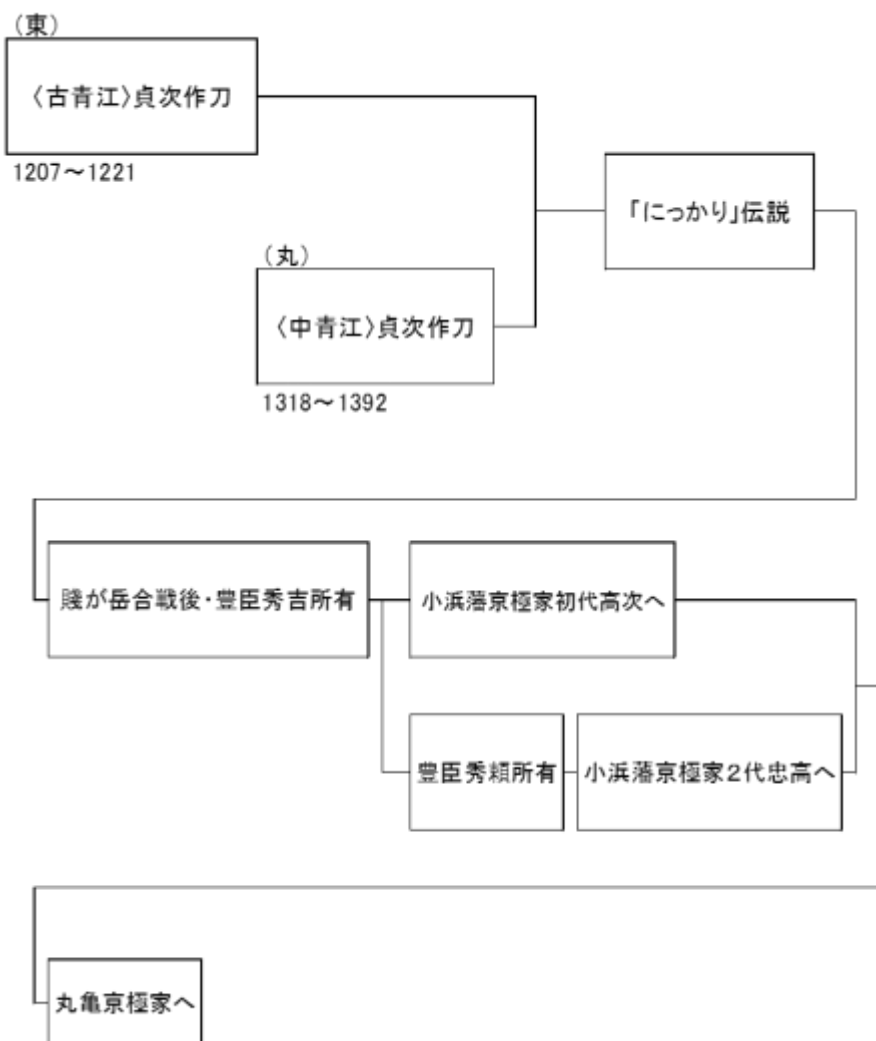
発行日 平成30年8月7日(火)
京極町生涯学習センター湧学館

「にっかり青江」と京極家 (後篇)

<『平家物語』を読む会> 村山 功一

(前篇からのつづき)

それはさておき、「にっかり青江」が丸亀京極家に伝えられた過程を整理すると次のようになる。



京極読書新聞 は
次回第100号です

▼ 2ページ目へ続きます

(丸)と(東)との二つのルート(あるいはまだ別のルートがあるかもしれない)を辿りつつ、時に一致し時に相違しながら丸亀京極家に至る。今この二つのルートに限ってもどちらが真実かは分からない。だが、それはさほど問題ではない。まして一方は公の機関が公表している資料であり、他方は小説なのだからその真偽を問うこと自体意味のないことかもしれない。ただ、「にっかり青江」という刀が様々な伝説をまといながら丸亀京極家にもたらされたという事実は確認できた。

古来、私たち日本人の意識の中に武器・武具(刀剣、薙刀、槍、甲冑)を神聖視する気持ちが強い。とくに刀剣は神が宿るもの、神威あるものとして畏敬されてきた。この意識は日本人の精神文化として現代まで受け継がれている。神威あるものと信じられるがゆえに、様々な伝説が生まれてきたのだろう。古くは神話時代の「草薙(くさなぎ)の剣」、近くは江戸時代の「妖刀村正」などなど……。「にっかり青江」もまた、人々を脅かす幽霊や妖怪といった邪悪なものを神の力によって斬り払い、石造物さえ斬り割ってなお輝きを失わない神秘的な性能が、守り刀として尊崇され、代々受け継がれてきたのだろう。



最後になったが、今回もまた丸亀に関する資料は高橋教育長の手をわずらわせ提供していただいた。記してお礼申し上げます。

《補足》

この原稿を書き終えてから、複数の刀剣関係の本を一読する機会があった。手にした数冊の全部に「にっかり青江」(または「ニッカリ青江」)が“名物(名刀)”として掲載されていた。最近刊行された『刀剣と格付け—徳川将軍家と名工たち』(深井雅海/吉川弘文館/2018.6刊)は、刀剣そのものの専門書ではないが、〈刀剣からみえる武家社会〉をテーマとした学術書である。この本にも、古来よく知られている「正宗」や「虎徹」や「来国光」などと並んで、青江貞次の名と「ニッカリ青江」が、丸亀市立資料館蔵として写真とともに収録されている。

「にっかり青江」という刀が、いかに有名であるかをあらためて思いしらされ、感動を新たにしたので補足した。



京極の歴史 入門編③

「みどりの少年団」

暑さが続いています、今の時期は京極のふきだし公園に、中国や韓国の方も含めて多くの観光客が訪れ、京極の湧水をペットボトルなどに入れて持ち帰る光景がよく見られます。また、ふきだし公園にはたくさんの樹木があり、芝生とともによく手入れが施されています。

その中の一本の木の傍らに、その木の名前と「みどりの少年団」の立て札を見つけました。今回はこの「みどりの少年団」について調べてみました。

京極町の「みどりの少年団」は平成3年5月に開催された第42回北海道植樹祭を契機に結成されました。団の目的は団則にこう書かれています。「この団は、緑に親しみ、緑を愛し、これを育てつつ健全な心身を養い、互いに力をあわせて社会のために役立つ自主的な活動することを目的とする」。

その他、「緑の少年団」の活動は次のようになります。

- (1)緑の山野の散策を通した、野外における自然の観察・学習
- (2)自然保護に関係する施設設備の見学
- (3)公共施設の植樹や草花の手入れなどの奉仕作業
- (4)緑に関係する諸団体との交流・レクリエーション
- (5)その他目的に沿った、みんなで決めた活動

設立当初の活動の様子が「北海道新聞 平成3年7月21日付」に報じられていますのでここに紹介します。

『ふきだし公園の樹木に立て札』

緑を大切にする活動をと、今年五月に設立された「京極緑の少年団」の学習会が十八日、同町のふきだし公園で開かれた。子供たちは、同公園内にある樹木を巡りながら、それぞれの名前が書かれた木製の立て札を、一人一本ずつ設置していった。

子供たちが立てた札は、同町観光協会が用意したもの。すでに、役場職員らが設置したものと合わせ、同公園の五十七種百六十本余りに、札がつけられたことになる。

この日が初の勉強会となる団員たちはまず、木の知識を学習。セミの姿も見られる公園を「あれはハルニシだ」などと話しながら歩き、自然の中の立て札作業に取り組んでいた。(了)

現在は公園内に50カ所(43種類の樹木)に立て札があります。機会をみてぜひ一度、1番から50番までの木を巡ってみてはいかがでしょうか。樹木の名前を覚えてみたい方には最適な方法かもしれません。それでは次のページに樹木のリストを掲載します。

▼ 4ページ目へ続きます

ふきだし公園内の 樹木リスト

- 1 アカエゾマツ
- 2 エゾヤマザクラ
- 3 モンタナマツ
- 4 プンゲンストウヒ
- 5 ナナカマド
- 6 イチョウ
- 7 ヤマモミジ
- 8 クラブリンゴ
- 9 ツリバナ
- 10 ニオイヒバ
- 11 ミズナラ
- 12 ヤマモミジ
- 13 モクレン
- 14 フジ
- 15 ニシキギ
- 16 ドウダンツツジ
- 17 オンコ
- 18 ブナ
- 19 オンコ
- 20 ムラサキヤシオツツジ
- 21 シナノキ
- 22 ハルニレ

- 23 オオバボダイジュ
- 24 サトザクラ
- 25 カラマツ
- 26 イタヤカエデ
- 27 シラカンバ
- 28 ミズナラ
- 29 ミズナラ
- 30 カツラ
- 31 オニグルミ
- 32 ヤチダモ
- 33 ハルニレ
- 34 キハダ(シコロ)
- 35 ハリギリ
- 36 オヒョウ
- 37 ハイイヌガヤ
- 38 ヨーロッパトウヒ
- 39 ホオノキ
- 40 ウダイカンバ
- 41 シラカンバ
- 42 イヌエンジュ
- 43 キタコブシ
- 44 トマツ
- 45 オノエヤナギ
- 46 ハクサンシャクナゲ
- 47 アカマツ
- 48 ノムラカエデ
- 49 ミズナラ
- 50 カツラ

発行

京極町生涯学習センター湧学館
〒044-0101 京極町字京極158番地1
TEL 0136-42-2700(代表)
FAX 0136-42-2032
E-Mail yugakukan@town-kyogoku.jp

ホームページもご覧ください
<http://lib-kyogoku.jp>

